

岐阜  
岐阜

# 観光レポート

7月

2022.7.1-7.31

Tourism report 2022

発行：一般社団法人 岐阜県観光連盟（地域連携 DMO）

発行日：2022年 8月31日



五色ヶ原の森(高山市)

お問い合わせ先：一般社団法人 岐阜県観光連盟  
観光マーケティング課

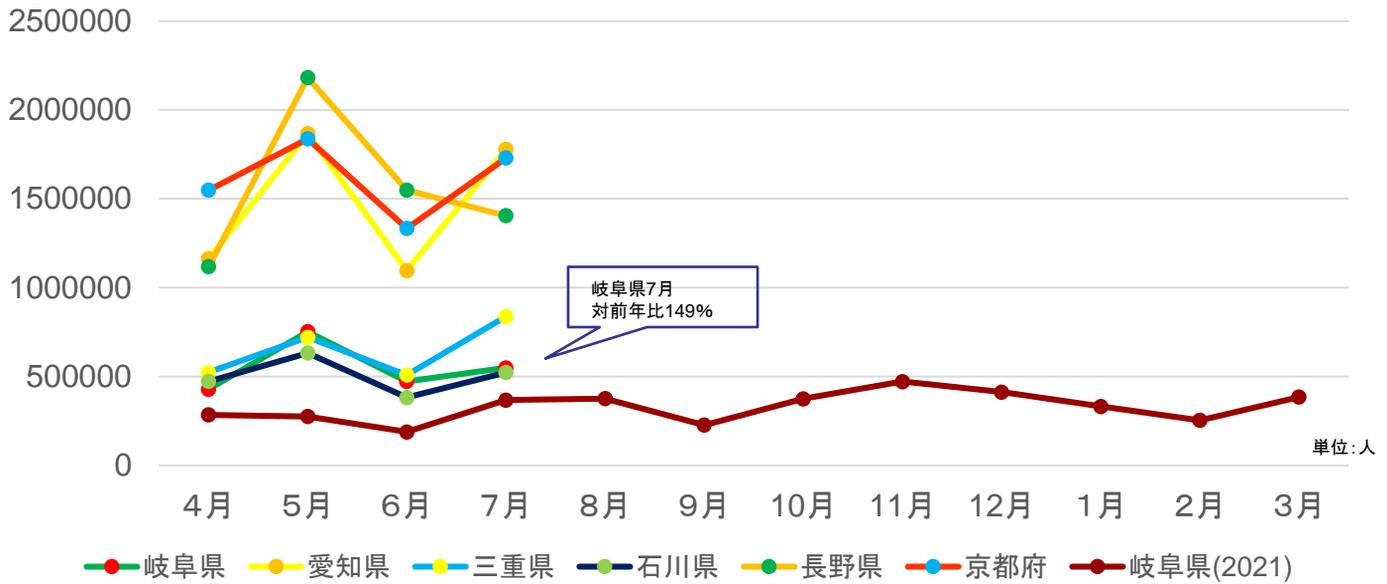
〒500-8384 岐阜県岐阜市荻田南 5-14-12  
岐阜県シンクタンク庁舎4階  
TEL 058-275-1480 FAX 058-275-1483  
E-mail info@kankou-gifu.or.jp

 岐阜の旅ガイド  
Gifu Travel Guide



# 全国の宿泊動向

総宿泊者数推移(月別)



単位:千人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
岐阜県	428	753	472	549								
愛知県	1,163	1,867	1,096	1,778								
三重県	523	721	508	838								
石川県	473	632	382	523								
長野県	1,118	2,182	1,549	1,406								
京都府	1,548	1,838	1,333	1,730								

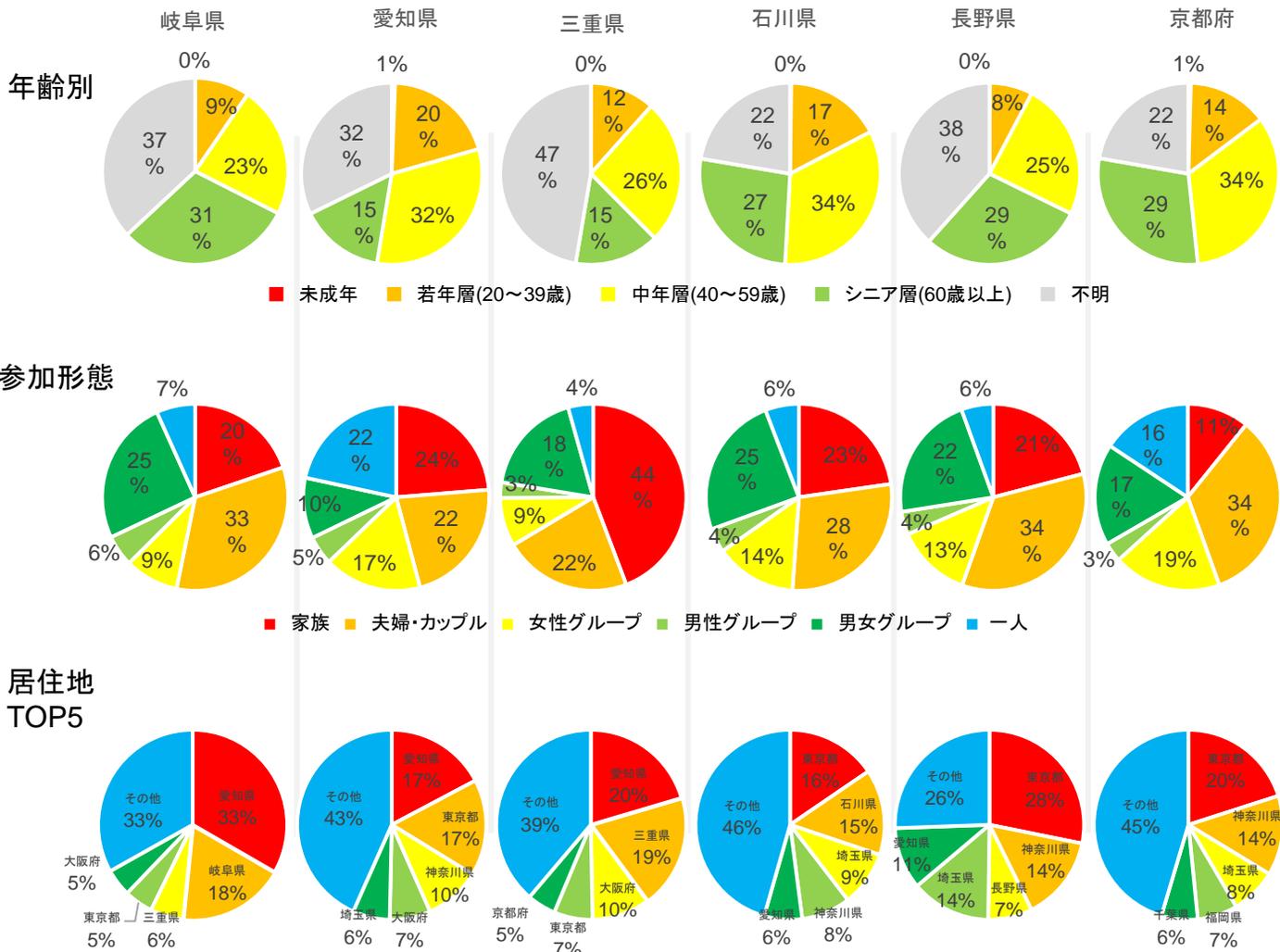
## 当月における重要なインサイト

出典: 観光予報プラットフォーム

### 【宿泊動向】

- GW後で、例年、宿泊者数等が減少する6月を経て、当月は対前月比において軒並み増加傾向となった。岐阜県を含む計測対象県の対前月比伸び率の平均値は133%となった。
- 岐阜県は対前年度伸び率が116%となり、4月から5月の伸びよりは顕著な伸び率を記録したが、計測6県の中では、5位となった。
- 伸びが顕著だった上位は愛知県と三重県であるが、旅行先としての特性も異なり、この伸びの原因は定かではない。
- 長野県の動きは、他県と比して極端な推移を示しており、確定後の実数データにて検証をすることにより、確実性を担保する必要がある。
- 石川県と岐阜県は、宿泊者数、増減率共に、ほぼ同様の推移を示している。

# 全国の宿泊動向



出典: 観光予報プラットフォーム

## 当月における重要なインサイト

### 【宿泊動向】

#### (年齢別)

- 調査対象県のうち、岐阜県と長野県の若年層の割合が1割を切り、岐阜県は最も低い結果となった。
- 調査対象県のうち、岐阜県はシニア層の割合が最も高い結果となった。
- 愛知県は都市型の滞在地であるが故か、若年層の比率が唯一2割を超える結果となっている。

#### (参加形態)

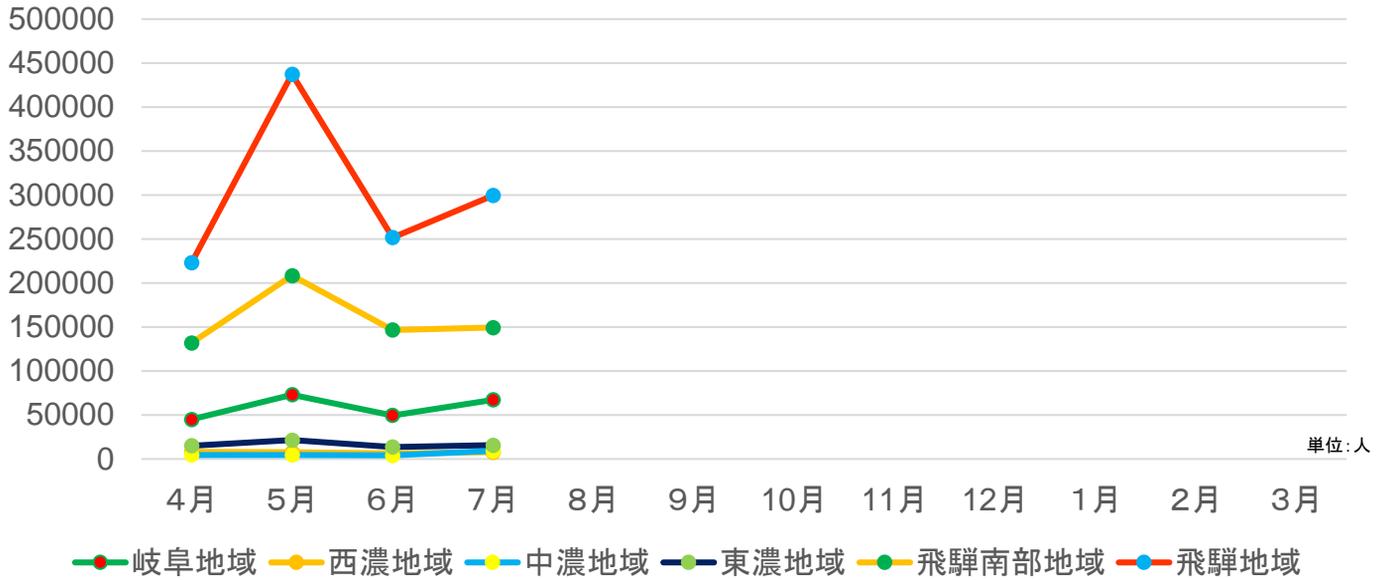
- 三重県は家族比率が5割弱となり、夏休み期間に入った当月における伸び率の要因となっている。
- 岐阜県と石川県は男女グループ比率が最大となっており、かつ年齢別で見るとシニア層が多いので、シニアグループの訪問が多いことが推察される。

#### (居住地)

- 都市型要素を含む愛知県、京都府は、東京都からの訪問率が非常に高い。アクセスの関係か、長野県・石川県も東京都からの訪問がトップとなった。
- 一方で、岐阜県と三重県は、他と比して東京都からの訪問の比率がかなり低く、愛知県からの訪問の比率が高い。
- 全体的に旅行支援ブロック割が影響し、隣接県、隣接都市圏からの訪問比率が高い状況となっている。

# 岐阜県の宿泊動向

総宿泊者数推移(月別)



単位:人

単位:千人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
岐阜地域	45	73	50	67								
西濃地域	8	8	6	8								
中濃地域	5	5	4	9								
東濃地域	15	22	14	16								
飛騨南部地域	132	208	147	149								
飛騨地域	223	437	252	300								

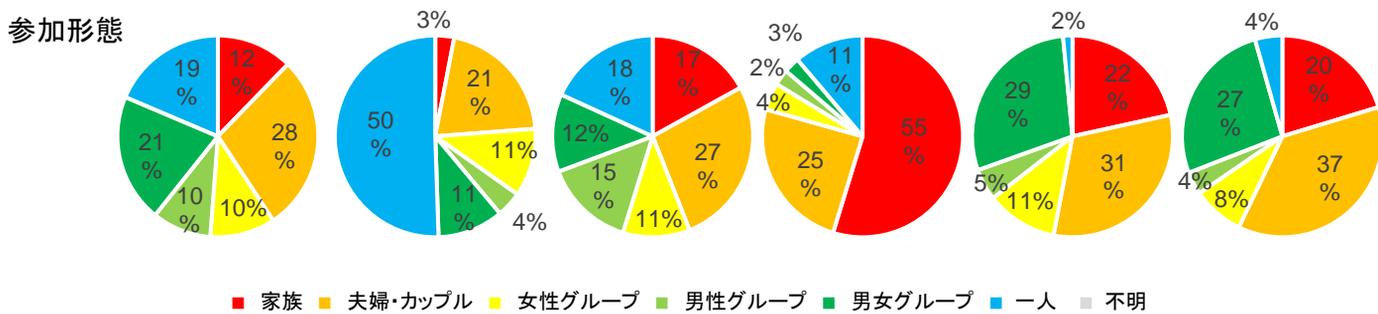
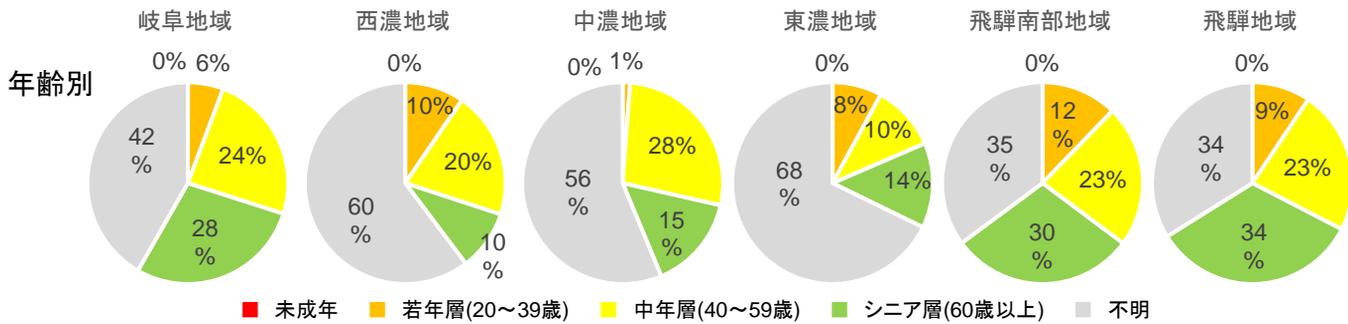
出典: 観光予報プラットフォーム

## 当月における重要なインサイト

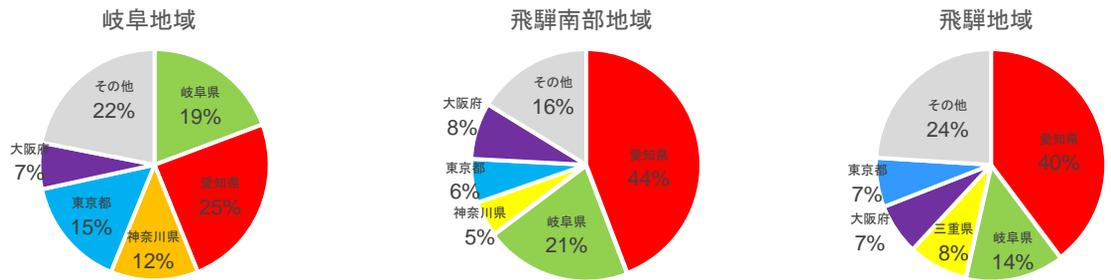
### 【宿泊動向】

- 対前月比で見ると、飛騨地域の伸び率が顕著となった。
- 飛騨南部地域は、前月と比較してほぼ横ばいの結果となった。
- しかしながら、飛騨地域と飛騨南部の5-6月、6-7月の伸び率の平均値を取ると、各々88%と86%となり、両エリアとも同程度の伸び率を示す結果となっており、飛騨地域の増減が著しかったことがみてとれる。
- 伸び率で見ると、岐阜地域が134%となり、県下でトップとなっている。

# 岐阜県の宿泊動向



## 居住地TOP5



出典: 観光予報プラットフォーム

## 当月における重要なインサイト

### 【宿泊動向】

(年齢別)

- 年齢別では、飛騨南部地域と飛騨地域を比較すると、シニア層以外の若年層割合の合計値は、若干飛騨南部地域の方が高い傾向にある。

(参加形態)

- 参加形態別に見ると、東濃地域が突出して家族形態の比率が大きく出ているが、これは母集団も少ないため、大きな団体の受け入れが発生した等の理由が考えられるが、今後確認が必要である。
- 岐阜地域は施設におけるビジネスホテル割合が高いからか、一人旅の比率が高い傾向にある。

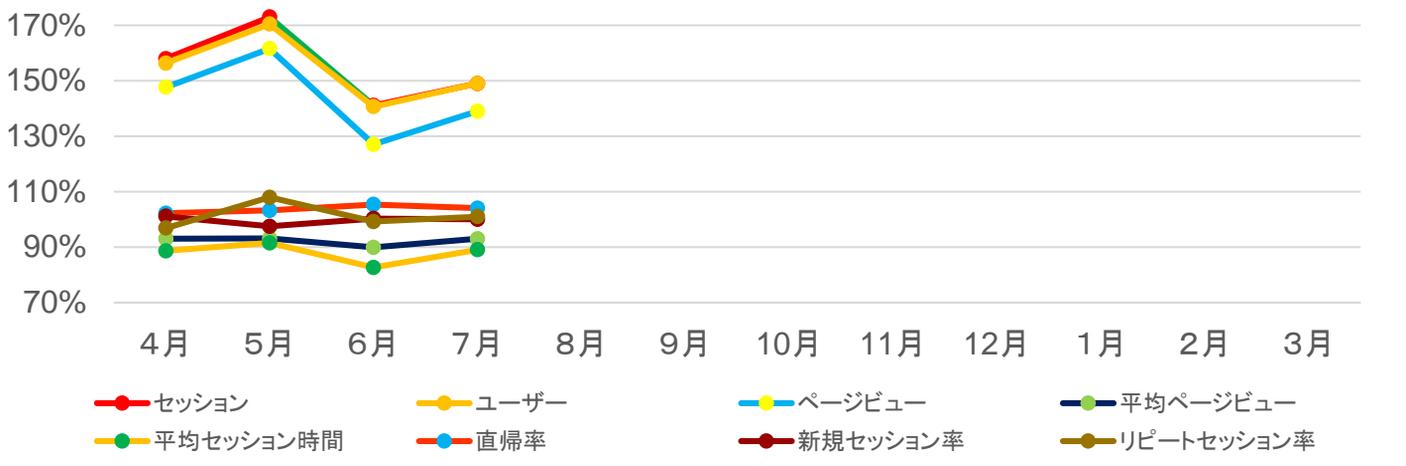
(居住地)

- 居住地ランキングにおいては、名古屋隣接の岐阜地域と飛騨・飛騨南部地域でその傾向は異なる。
- 飛騨南部地域と飛騨地域を比較すると、岐阜県民の割合が飛騨南部地域の方が高い傾向にある。これは、人口集中区の岐阜市に近い立地であること、そのマーケットを積極的に取りに行こうとする施策による影響と考えられる。
- また、飛騨南部地域では神奈川県がランクインしているが、飛騨地域だとランク外となっている。この要因の分析は必要である。
- 岐阜地域では、東京都・神奈川県がランクインし、その比率が高い理由が名古屋地区訪問の宿泊地となっているかなど、要因の分析が求められる。

# Webサイト運用実績

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	年平均	前年比
セッション	423,794	436,473	359,024	399,548									1,618,839	404,710	149%
ユーザー	340,824	351,194	284,081	320,734									1,296,833	324,208	149%
PV	735,183	764,990	639,634	704,056									2,843,863	710,966	139%
平均PV	1.73	1.75	1.78	1.76									—	1.76	93%
平均セッション時間	0:01:10	0:01:15	0:01:16	0:01:14									—	0.00	89%
直帰率	77%	77%	75%	77%									—	77%	104%
新規セッション率	75%	74%	74%	76%									—	75%	100%
リピーтセッション率	25%	26%	26%	24%									—	25%	101%

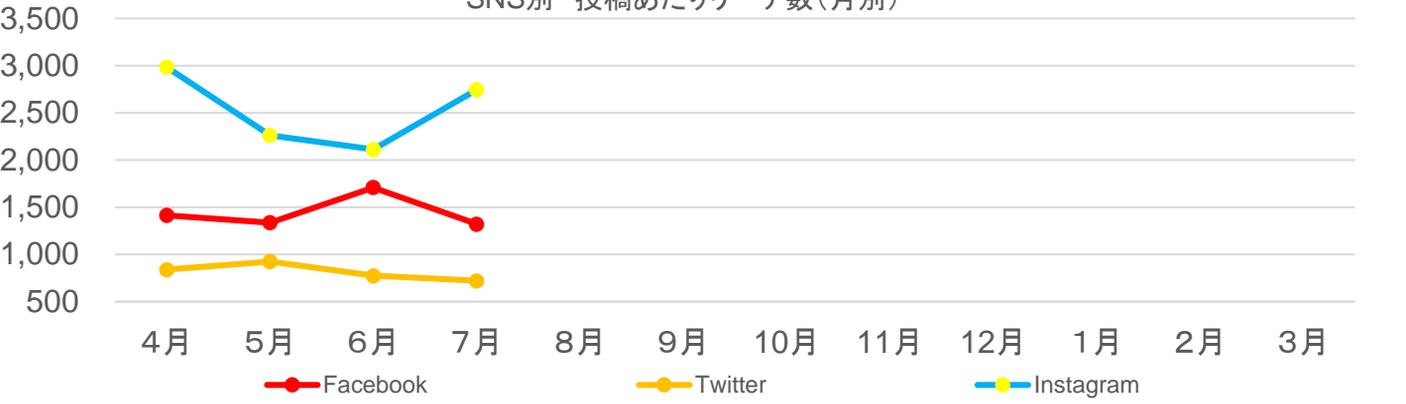
各KPI 対前年度比(月別)



# SNS運用実績

	Facebook	Twitter	Instagram
総投稿数	28	27	7
総投稿リーチ数	30,397	19,433	19,220
総エンゲージメント (投稿クリック数)	1,469	347	—
総エンゲージメント (リアクション、コメントシェア)	1,289	293	1,547
ハッシュタグ投稿数	—	96	16.1万件
フォロワー数	11,369	3,359	9,108
1投稿あたりリーチ数	1085.6	719.7	2745.7
リアクション率	4.2%	1.5%	8.0%

SNS別 投稿あたりリーチ数(月別)

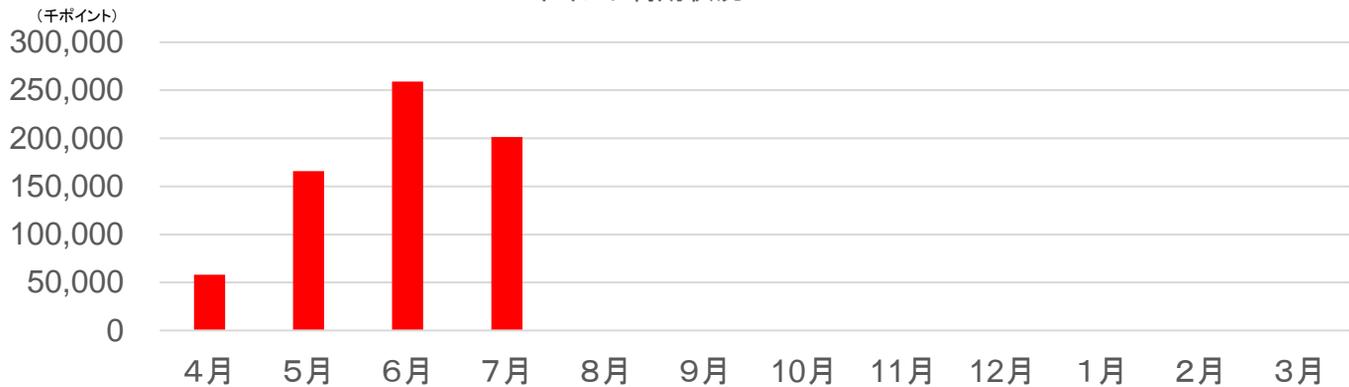


# ぎふ旅コインの利用状況

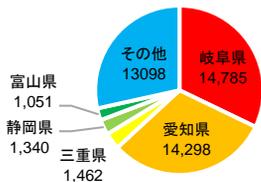
## ユーザー/加盟店登録状況



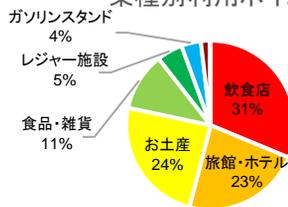
## ポイント利用状況



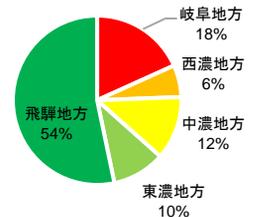
### 県別登録者の割合 (top5)



### 業種別利用ポイント



### 地方別利用ポイント



## 当月における重要なインサイト

### 【Webサイト運用】

- 対前月比でみると、セッション数やユーザー数の増加に比して、直帰率の伸びは低いため、新しいユーザーを獲得し、サイト閲覧を確保できている状況にあるといえる。

### 【SNS運用実績】

- 3メディアにおいて、Instagramが1投稿あたりのエンゲージメントは高い結果が得られている。こちらはなにかBuzる投稿があったのか、継続的な投稿でエンゲージメントが増加しているのか、検証する必要がある。

### 【岐阜旅コイン】

- 前月6月には、5月に取得したポイント利用のために新規登録者が増えた一方で、6月の新規登録者は前月に比して少ない状況にある。
- 登録店舗数が当月は大幅に増加したので、夏休み本番となる次月のポイント利用の受け皿として期待できる。
- 地方別利用ポイント分布においては、宿泊者数が多い飛騨地方でのポイント利用が半数を占めてトップとなっており、登録者の居住地の割合が多い岐阜地域が二番目となっている。